

地区概要

所在地	埼玉県坂戸市、鶴ヶ島市、川越市
アクセス	関越自動車道 鶴ヶ島ICより約1.6km 東武東上線 若葉駅
地区面積	214.9ha
計画人口・戸数	18,200人(女子栄養大 夜間人口を含む)・4,970戸(住宅) 5,300人(昼間人口)・ー(工業)
事業手法	土地区画整理事業
施行期間	昭和48年度～昭和59年度(清算期間5年を含む)
事業スケジュール等	昭和42年2月24日/都市計画決定 昭和48年4月21日/事業計画認可 昭和54年3月31日/第1回入居 昭和54年4月2日/東武東上線若葉駅開業 昭和55年3月28日/換地処分公告

地区位置図



航空写真



令和元年撮影

出典:国土地理院ウェブサイト(https://www.gsi.go.jp/tizu-kutyu.html)

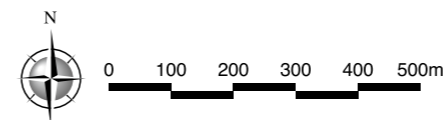
富士見地区は、住宅地119ha、工業用地96ha、計215haの大規模なニュータウンで、埼玉県坂戸市、鶴ヶ島市、川越市の3市を跨いで立地しています。開発に合わせ昭和54年に東武東上線若葉駅を開設しました。東武東上線沿線1kmまでを住宅地、それより先を工業用地とし、その境に緑地帯と道路を設けています。住宅用地にはUR賃貸住宅や戸建住宅が立地していますが、公園やこの緑地帯により、緑豊かな住環境が創出されています。

土地利用計画図

※立地施設は、令和4年3月現在の情報に基づいています。



凡 例	
[Blue line]	道路
[Green]	公園・緑地
[Pink]	教育施設用地
[Light Blue]	行政・商業施設用地
[Light Green]	診療所
[Yellow]	工業用地
[Orange]	一般住宅用地
[Light Orange]	集合住宅用地
[Grey]	鉄道用地
[Red outline]	UR賃貸住宅



土地利用の割合

